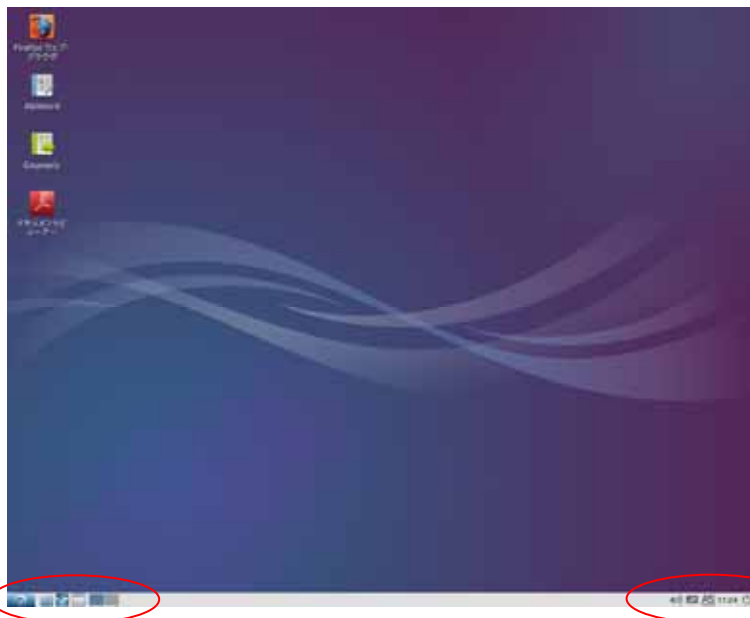


LUBUNTU 14.04 で Windows とのファイル共有を行う

LUBUNTU でファイル共有を行う為には Samba をインストールしなければならないので、デスクトップの説明を簡単におきます。



デスクトップは Windows 調でショートカットをおく事ができる

画面左下にはスタートボタン・ファイルマネジャー・WEB ブラウザーなどがある。

画面右下には入力モード・時計・電源ボタンがあります。

Samba のインストール方法

画面左下のスタートボタンから「システムツール」「Libuntu ソフトウェアセンター」を選択する。



画面右上の「+」をクリックして全画面表示にすると現れる検索窓に「Samba」と入力する。

Samba を選択すると右下に「バスケット入れる」ボタンが現れるのでクリックする。

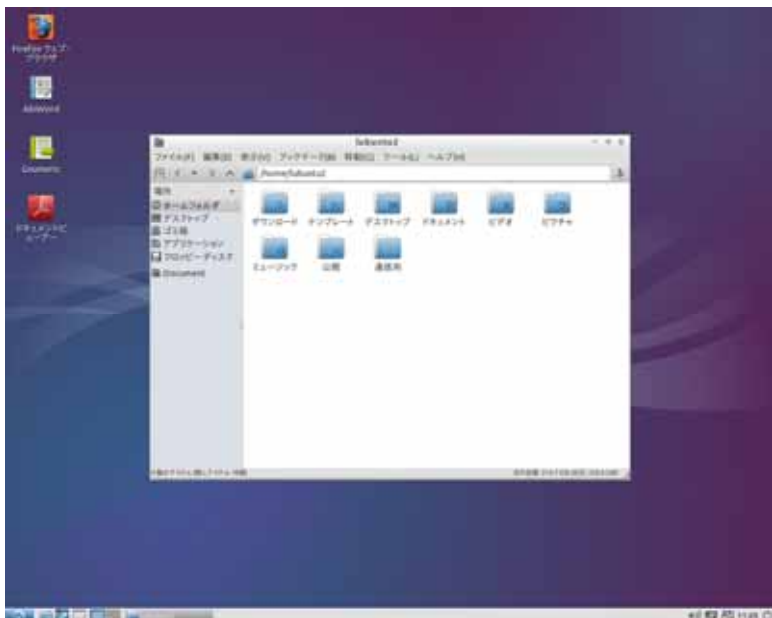
画面上部の「アプリバスケット」をクリックするとパケット内容を表示するので画面右下に表示される「パッケージ



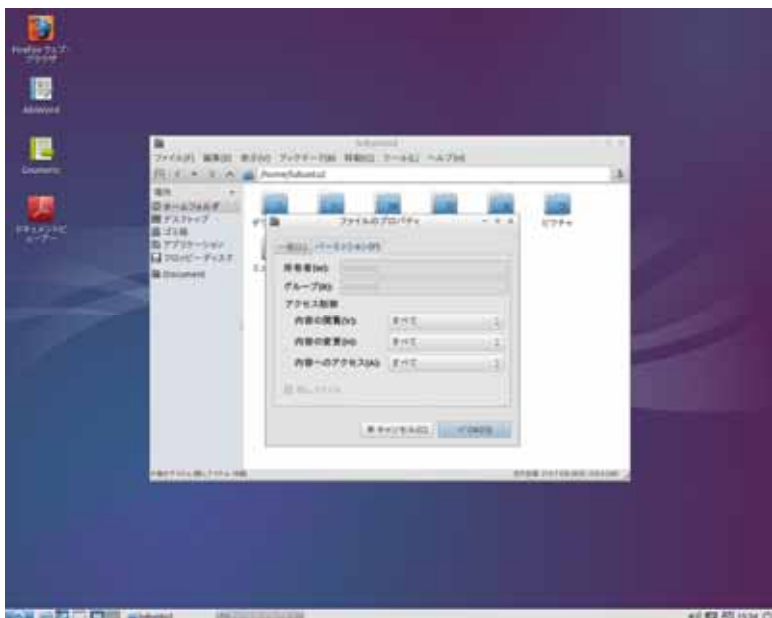
をインストール」をクリックする

共有フォルダーの作成と設定

「アクセサリ」 「ファイルマネージャーPCManFM」 「ファイル」 「新規作成」 「フォルダー」で共有したいフォルダーを作成する。



フォルダーを選択して右ボタンをクリックでメニューを表示させ、「ファイルのプロパティ」を表示させる。

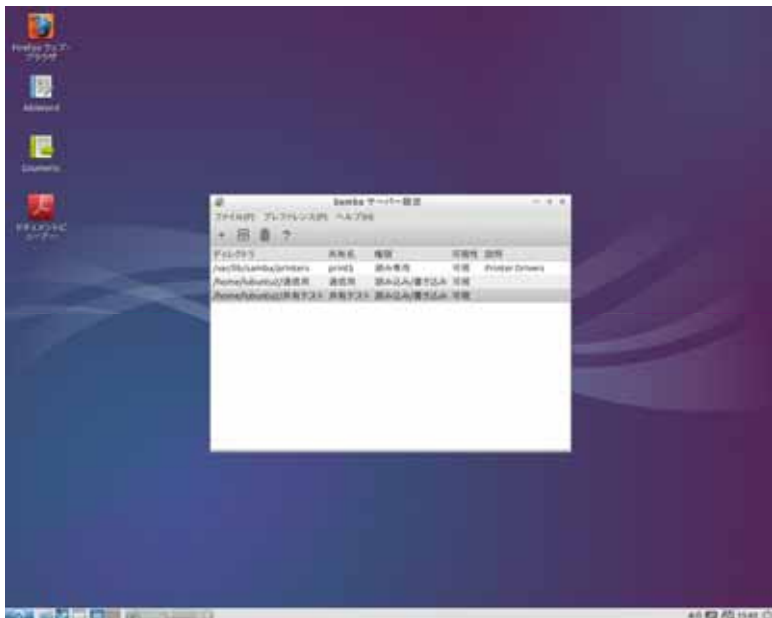


「パーミッション」タブをクリックして、「アクセス制御」を全部を「すべて」に変更して「OK」をクリックする。

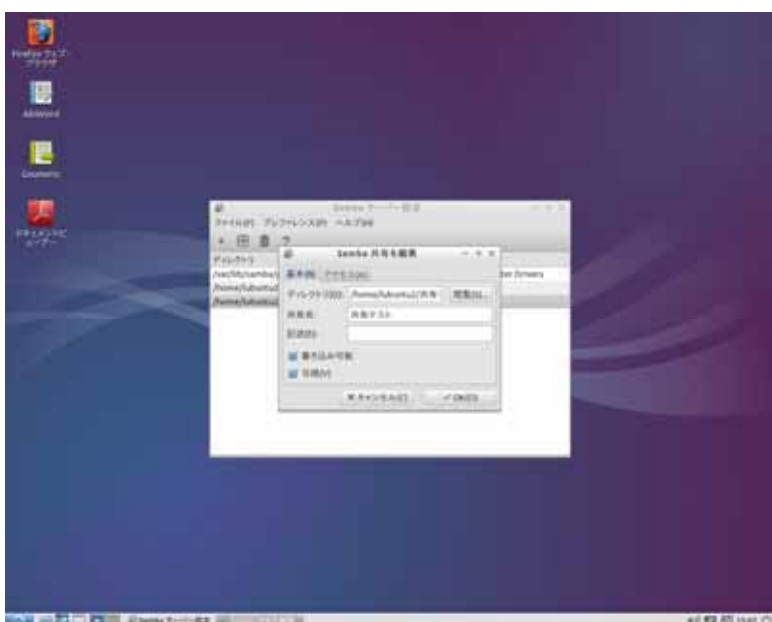
「これらの変更をすべてのファイルと下位のフォルダーに適用しますか？」に「はい」をクリックする

Samba の設定

設定したユーザーだけに共有をかける事もできるが今回は LAN に接続されているすべてのパソコンから共有ができるようにします。



「システムツール」「Samba」で「Samba サーバー設定」を表示させて「ファイル」「共有追加」をクリックする。



Samba 共有作成の画面の「基本」タブで「閲覧」をクリックして、自分のパソコン名をクリックして表示された共有したいフォルダーを選択してから [OK] をクリックして [Samba 共有を作成] 画面に戻ったら、「書き込み可能」と「可視」にチェックを入れる。

次に「アクセス」タブで「誰でもアクセスを許可する」にチェックを入れて

「OK」をクリックする。

設定が終わったら「Samba 設定」を終了させる。

終わったら他の PC から共有フォルダーが見えるかを確認する。

Lubuntu マシンから他の PC を見るのは「ファイルマネジャー・・・」「移動」「ネットワーク」で見ることができます。